

令和 5 年 11 月 23 日 (木) (計 1 日間 5 時間)

〈講座概要〉

新型コロナウイルス感染症の影響化において、ICT ツールを用いた特定保健指導の機会が増加している。「情報通信技術を活用した保健指導の実践のための手引き」、特定保健指導で活用できる理論や技術の基本等についての講義と、Microsoft Teams 等を使用した遠隔面接のロールプレイを行い、ICT ツールを用いた保健指導の実践力向上を目指す。

◆募集定員	9 名
◆受講対象者	一般 保健指導の実施経験がある者、また今後実施予定のある者 (保健師・管理栄養士、食生活の改善指導又は運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者)
◆受講料	5,300 円
◆申込期限	11 月 9 日 (木) 17:00
◆実施場所	杉谷キャンパス看護学科研究棟 7 階 地域看護実習室、共同研究室 2
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月23日(木)	10:00~10:50	情報通信技術を活用した保健指導	田村須賀子	医学部 (地域看護学)・教授
2		11:00~11:50	特定保健指導 (面接、メール) で活用できる理論、技術	鈴木 悟子	医学部 (地域看護学)・講師
3		13:00~13:50	同席者 (家族、通訳等) がいる場合の保健指導	城 諒子	医学部 (地域看護学)・助教
4		14:00~14:50	Microsoft Teams を用いた遠隔面接のロールプレイ説明とロールプレイ	鈴木 悟子	医学部 (地域看護学)・講師
5		15:00~15:50	ロールプレイ		
6		16:00~16:50	ロールプレイとまとめ		

〈県民カレッジ単位〉

5 単位